

# 足立区育英資金の免除条件付緊急貸付資格及び条件

## [貸付資格]

免除条件付緊急貸付の申請時において、足立区育英資金貸付条例の規定に基づき大学、専修学校（専門課程）及び高等専門学校（4年次及び5年次に限る）の学資金の貸付を受け、かつ、免除条件付緊急貸付の申請時において、これらの大学等に在学していなければなりません。

## [返済免除となる条件]

免除条件付緊急貸付を受けた者が大学等を正規の修業年数で卒業した場合は、追加貸付に係る償還金の全額免除となります。

## [正規の修業年限で卒業できず、返済していただく場合]

- 1 免除条件付緊急貸付により貸し付けた学資金は、大学を卒業した日または退学した日の属する月の翌月から起算し1年を経過した後、月賦の方法により、20回で償還となります。
- 2 免除条件付緊急貸付に係る利息及び違約金については、足立区育英資金条例第9条の規定の例によります。

第9条 学資金の貸付は無利子とする。

- 2 学資金の貸付を受けた者が貸付金を償還期限までに支払わなかった場合において正当の事由がないと認められるときは、年10.95パーセントの割合をもって償還期限の翌月から支払の日までの日数によって計算した違約金を徴収する。

# 足立区育英資金貸付申請書

足立区育英資金の交付については、別紙の誓約書兼同意書を添えて下記のとおり申請します。なお交付の際、受取りについては「奨学生振込口座」に振込願います。

令和3年 月 日

足立区奨学生氏名

印

(提出先) 足立区 長

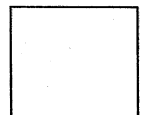
奨学生番号	890			
フリガナ	生年月日		性別	
氏名	年月日		男・女	
〒	TEL ( )			
住所 足立区				
在学(予定)校名		学校	第	学年より貸付
学校種別	国公立・私立	大学・短大・専修(専門)・高校・専修(高等)・高専		
育英資金採用年月日		令和3年	月	1日
育英資金終了年月日		年	月	日
		貸付年数		年間
入学資金①	貸付月額②	貸付半年額③ (②×6)	修学資金総額④ (②×12×年)	予定貸付金総額⑤ (①+④)
円	円	円	円	100,000円

《奨学生振込口座》

金融機関名		銀行・信用金庫・信用組合・農協			
支店名	店	口座種別	普通・当座	口座番号 (右づめで記入)	
口座名義人 フリガナ 氏名				登録印	

捨印

学務課確認印



# 奨学生誓約書兼同意書

(提出先) 足立区長

私は、\_\_\_\_\_ 在学中に、足立区より育英資金の貸付を受けるにあたり、学生としての本分をつくし、かつ、育英資金貸付制度の趣旨を尊重して諸規則等を固く守ることを誓約いたします。

また、償還終了まで世帯状況確認のため住民記録等の情報利用に同意します。  
なお、区への卒業後の就職先の情報提供など、事業効果の検証に協力します。

令和 3 年 月 日

本人 郵便番号 〒 \_\_\_\_\_

住所 足立区

(フリガナ) 氏名 \_\_\_\_\_ 印

生年月日 平成 年 月 日生

上記の誓約については、連帯保証人において必ずこれを実行させ、かつ本人に関する事件は、一切本人と連帯してその責に任じます。

また、償還終了まで世帯状況確認のため住民記録等の情報利用に同意します。

令和 年 月 日

連帯保証人 郵便番号 〒 \_\_\_\_\_

住所 足立区

(フリガナ) 氏名 \_\_\_\_\_ 実印

生年月日 年 月 日生

電話番号 \_\_\_\_\_

本人との続柄 \_\_\_\_\_

職業 (勤務先) \_\_\_\_\_

省略

連帯保証人 郵便番号 〒 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

(フリガナ) 氏名 \_\_\_\_\_ 実印

生年月日 年 月 日生

電話番号 \_\_\_\_\_

本人との続柄 \_\_\_\_\_

職業 (勤務先) \_\_\_\_\_

令和 年 月 日

## 足立区育英資金交付請求書

請求金額	¥100,000-
------	-----------

(内 訳) ただし、新型コロナウイルス緊急対策による追加貸付分として

上記の通り請求します。

住 所 足立区

氏 名  
(自署)

(提出先) 足立区長

# 足立区育英資金貸付申請書

足立区育英資金の交付については、別紙の誓約書兼同意書を添えて下記のとおり申請します。  
なお交付の際、受取りについて「申請日を記入」座に振込願います。

令和3年4月1日

足立区奨学生氏名

足立 見本太郎

印

(提出先) 足立区 長

※記入しないでください。

太線の中に記入(消せるボールペン不可)

奨学生番号	890		
フリガナ 氏名	アタチ ミホシ タロウ 足立 見本太郎	生年月日	平成 12年12月12日
性別	男・女		
〒	120-8510	TEL	03(3880)5111
在学先を記入	区 中央本町1-17-1	現在の学年を記入	
在学(予定)校名	〇〇大学	申請月を記入	学年より貸付
学校種別	国公立 <u>私立</u>	<u>大学</u>	短大・専(専門)・高校・専修(高等)・高専
育英資金採用年月日	令和3年 月 1日		貸付年数
育英資金終了年月日	令和4年3月31日		年間
卒業予定年月日を記入			
入学資金①	貸付半年額③ (②×6)	修学資金総額④ (②×12×年)	予定貸付金総額⑤ (①+④)
円	円	円	円 100,000
《奨学生振込口座》			
金融機関名	〇〇〇 <u>銀行</u> ・信用金庫・信用組合・農協		
支店名	△△支店	口座種別	<u>普通</u> ・当座
口座番号	1 2 3 4 5 6 7 (右づめで記入)		
口座名義人	アタチ ミホシ タロウ フリガナ 氏名 足立 見本太郎	本人名義のもの	登録印

3か所押印願います。(シヤチハタ不可)

捨印

【記入例】

奨学生誓約書兼同意書

(提出先) 足立区長

学校名を記入

私は、足立大学 在学中に、足立区より育英資金の貸付を受けるにあたり、学生としての本分をつくし、かつ、育英資金貸付制度の趣旨を尊重して諸規則等を固く守ることを誓約いたします。

また、償還終了まで世帯状況確認のため住民記録等の情報利用に同意します。

の卒業後の就職先の情報提供など、事業効果の検証に協力します。

申請日を記入

令和3年4月1日

本人 郵便番号 〒 120-8510

住所 足立区中央本町1-17-1

(フリガナ) 足立 ミホンタロウ  
氏名 足立 見本太郎

生年月日 平成 12年 12月 12日生

奨学生本人の住所、氏名、生年月日を記入の上、押印



上記の誓約については、連帯保証人において必ずこれを実行させ、かつ本人に関する事件は、一切本人と連帯してその責に任じます。

また、償還終了まで世帯状況確認のため住民記録等の情報利用に同意します。

令和 年 月 日

連帯保証人 郵便番号 〒 -

住所 足立区

(フリガナ) 氏名 実印

生年月日 年 月 日生

電話番号

本人との続柄

職業 (勤務先)

省略

連帯保証人 郵便番号 〒 -

住所

(フリガナ) 氏名 実印

生年月日 年 月 日生

電話番号

本人との続柄

職業 (勤務先)

【記入例】

記入日  
令和3年4月1日

足立区育英資金交付請求書

請求金額	¥100,000-
------	-----------

(内 訳) ただし、新型コロナウイルス緊急対策による追加貸付分として

上記の通り請求します。

住 所 足立区中央本町1-17-1

氏 名 足立 見本太郎  
(自署)

(提出先) 足立区長

※住所と氏名を記入してください。  
(消せるボールペン使用不可)  
※訂正する場合は、訂正箇所にも二重線を引き、書き直してください。(修正液等は使わないこと)